

はい!

京丹後市立 久美浜病院 広報

久美浜病院 です!

久美浜病院 基本理念

- 笑顔と心のこもった良心的な医療
- 地域に密着した温もりのある確かな医療
- 保健・医療・福祉を一体化した包括医療



久美浜の名所・景観シリーズ その1

久美浜町蒲井にある「ツリーハウス」

京丹後市久美浜町蒲井地区に、2008年に高さ16mの大きなタブノキに作られたツリーハウスがあります。昨年、ビールのCMで使用されたことで、再び脚光を浴び、階段を修繕するなど地元蒲井旭活性化協議会を中心にまちづくりのシンボルとして維持管理されています。

壮大な日本海を見下ろす丘に佇むツリーハウスがある風景は、京丹後市が誇る絶景の一つです。

CONTENTS

2~3

● 整形外科特集

4

- 令和4年度新規採用職員紹介並びに辞令交付式
- 全国自治体病院学会へ参加してきました!

5

● 救急室前へ絵画展示

6

- 久美浜ラジエーションハウス・久美浜病院放射線室の紹介
- 久美浜病院通所リハビリテーションの紹介

7

- 廃材活用ベンチ(京都府立久美浜高等学校さんより)
- 市民の皆様よりご寄附をいただきました

8

● 久美浜病院へのアクセス

令和4年
4月発行

通算 93 号

整形外科特集

整形外科医長 田中一哉



平成25年に自治医科大学を卒業し、令和3年に当院に赴任いたしました田中一哉（たなかかずや）と申します。今回は久美浜病院整形外科の紹介をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。整形外科の常勤は私1名体制ですが、外来診療や手術など京都府立医大附属病院およびその関連病院からの応援医師とともに診療にあたっております。

整形外科とは

整形外科とは運動器官を構成するすべての組織、つまり骨、軟骨、筋、靱帯、神経などの病気・外傷（けが）を対象とし、その病態の解明と治療法の開発および診療を行う専門領域です。

その対象は脊椎（脊柱）・脊髄、骨盤、上肢（肩、肘、手、手指）、下肢（股、膝、足、足指）など広範囲に及びます。新生児、小児、学童から成人、高齢者まで全ての年齢層が対象になり、その内容は多様です。

久美浜病院とは

整形「外科」ですので治療の柱は手術です。久美浜病院でできる手術は精一杯治療にあたっております。ただ、先程お話ししたように整形外科の診療範囲は広大であり久美浜病院で完遂できない手術や治療が必要となる方は近隣の専門医療機関をご紹介させていただいたり、逆に専門の医師に応援にきていただき治療を行ったりしております。

また、久美浜は特にお年寄りも多い地域であり、もともとの活動性やできることも人それぞれだと思います。それぞれ皆さんの体力やもともとの暮らし、寿命など総合的に考え、ご本人の希望に沿った治療を行っていきたいと考えております。

骨粗鬆症とは

整形外科で行っている治療をいくつかご紹介したいと思います。
外来診療で行うこととして多い病気としては骨粗鬆症があります。骨粗鬆症はご高齢の方、特に女性の方で治療が必要な方はとても多いです。近年は治療薬の発展もあり、重症度などに応じて治療薬を使い分け治療をしております。骨粗鬆症それ自体では自覚症状として困ることはそう多くはありませんが、静かに進行しひとたび骨折してしまうと生活に支障がでてきます。骨粗鬆症を内科の病気にたとえて見るならば高血圧と似ているかもしれません。高血圧自体が痛みの原因になったり、なにか生活に支障がでてくるわけではありませんが、ほっておくと心筋梗塞や心不全の原因になります。骨粗鬆症は高血圧のように自分で値の測定ができませんので心配な方はぜひ外来受診してみてください。



社団法人 日本整形外科学会HPより



手術診療とは

手術診療としてはやはり骨折の手術が多いです。近年力をいれていますのは椎体骨折(圧迫骨折)の治療です。昔は椎体骨折を受傷するとコルセットを巻いて日にち薬として治療していたのですが(近年でも基本的にはコルセットを装着していただき治療することがほとんどであります)、近年の研究で椎体骨折の中にもなかなか骨折部



がくっつきにくいものがあるとわかってきました。その場合には手術をすることで痛みがへり、また骨がくっつきやすくなることも多いです。痛みでリハビリテーションがなかなか進まない方や骨のくっつきにくい椎体骨折の方には必要に応じて手術加療を行っております。

●整形外科手術件数

令和元年度	87件
令和2年度	90件
令和3年度	136件

最後に...

最後になりますが、整形外科では常勤医1名体制で診療を行っており患者さんにご不便をおかけすることもあると思います。そうした中でも、久美浜地域、京丹後地域で『一人ひとりに寄り添った医療』に精一杯とりくんで参りますのでどうかよろしくお願いいたします。

令和4年度

新規採用職員紹介並びに辞令交付式

令和4年4月1日、新しく、当院に採用した職員の紹介を兼ねた辞令交付式が執り行われました。
市民の皆様、これから、よろしくお願いいたします。



新しく採用した職員

- ◇医 師◇山下耀平（眼科）、大曲悠希（内科）、松井義幸（歯科口腔外科研修医）
◇看護師◇高村樹奈（病棟）、溜池真生（病棟）、松本枝莉（病棟）、安田萌衣（病棟）
◇技師(士)◇奥谷優太（放射線技師）、宇野久美（臨床検査技師）、辻智樹（理学療法士）、長壁智美（言語聴覚士）

全国自治体病院学会へ参加してきました!

令和3年11月奈良市で行われた全国自治体病院学会へ当院も職員が参加し、2つの研究発表を行ってきました。



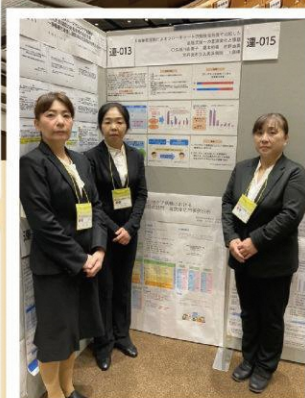
第59回全国自治体病院学会in奈良
テーマ:地域医療を守る〜チームで挑む、再生と未来〜

会期 令和3年11月4日(木)・5日(金)
会場 奈良県コンベンションセンター他
主催 公益社団法人全国自治体病院協議会



発表者 久美浜病院看護部
久瀬川由美子（看護師）
共同研究者 榎本 初美（看護師）池野 由美（看護師）
演 題 『A病棟に看護師による
フローチャートの勉強会前後で比較した退院支援への
意識変化と課題』

発表者 久美浜病院歯科口腔外科
岸本浩子（歯科衛生士）
共同研究者 山田順子歯科口腔外科医長
演 題 『口腔機能向上がもたらす利用者満足度の変化について』



病棟看護師グループ



歯科口腔外科グループ

絵画を展示いただきました。



岩田健一郎さん

岩田健一郎氏作

令和3年10月、これまでも救急室入り口の壁に見事な絵画を展示いただいていた、十楽の岩田健一郎様より、新しく作成された絵画に架け替えていただきました。新しい作品は、『春のかぶとやま』を題材に、清らかな色使いで堂々とした見事なかぶと山を描かれた大作となっています。

当院を利用される市民の皆様が、少しでも気持ちが安らいでいただける素敵な空間となりました。皆様、ご来院いただいたおりに、ぜひご鑑賞ください。

京丹後市口腔総合保健センター

歯科衛生士による歯科教室を開催

出前講座

当院歯科口腔外科では、京丹後市口腔総合保健センターの活動として、歯科衛生士と市の保健師と一緒に市内のこども園及び保育所を訪問して歯科教室を開催しました。令和3年度は5歳児の保護者を対象に、乳歯から永久歯に生え変わる時期に大切なことや虫歯予防のポイントをお話しさせていただきました。



京丹後市口腔総合保健センター

平成31年4月、生涯を通じて自分の歯でおいしく食べ、健康を保つ「お口の健康づくり」を進めることで、いきいきと暮らせるまちづくりに役立てることを目的に、当院の歯科口腔外科に設置されました。

久美浜ラジエーションハウス



昨年秋に放映された「ラジエーションハウスⅡ～放射線科の診断レポート～」というドラマをご覧になりましたか？医療ドラマは数々ありますが、診療放射線技師が主役のドラマは初めてでちょっと嬉しい気持ちになりました。

診療放射線技師の仕事はパシャパシャと写真を撮る事が主です。しかし、撮影を行う際に技師が機転をきかせないと見えない病気があります。体内に隠れている病気を画像という目に見える形にするために、長年かけて開発された優秀な装置を使い、知識や経験を活かして撮影角度やタイミングなどが合うように頭をフル稼働させて画像を出し、

医師にバトンを渡します。病気を見つける「画像」は治療に大きく影響を与えるため、みなさまの健康を守り続けることができるような撮影を常に心がけて業務を行っています。

東日本大震災以降、被ばくという言葉が世間に広く認知され敏感になりがちですが、放射線を扱う技師は被ばくを考え安心して検査できるように日々努力しています。

被ばくについて、検査についてわからないこと、不安なことがあればいつでもお聞きます。



CTの画像処理



血管造影検査

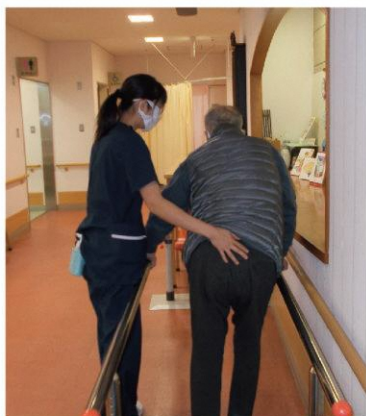
久美浜病院通所リハビリテーションの紹介



レクリエーションの様子

通所リハビリ(デイケア)とは…

介護保険をお持ちの方を対象に、日帰りでご利用いただく施設です。デイサービスと同じく、施設まで送迎し、入浴・食事などの生活支援を行うことに加えて、通所リハビリでは、専門のスタッフが生活機能向上のための訓練や医療を提供しています。



理学療法士によるリハビリの様子

当院の通所リハビリの特徴

当院の通所リハビリテーションは、久美浜病院の内にありますので、ご利用中に状態が変わった時などは、病院と連携をとってすぐに医療的な対応ができます。

また、看護師による医療的処置(喀痰吸引、胃ろう栄養など)や、理学療法士による個別のリハビリ、歯科衛生士による「お口のケア」など、専門性を持ったスタッフが、利用者様一人ひとりの状態と生活に合わせて行い、より安全に、健康にすごせるよう努めています。

この他にも、介護士や介護福祉士による集団体操やレクリエーションがあり、利用者様が他の利用者様との交流や趣味を通して楽しくすごせるよう、お手伝いしています。



『廃材活用ベンチ』を寄贈いただきました!



京都府立久美浜高等学校の3年生3人(大森瑠登君、清水涼露君、平林唯人君)が、授業の『総合的な探求』の時間に「世のため、人のためプロジェクト」というテーマを決め、その活動の一環として「廃材」を世の中に役立てようと、廃材でベンチを製作しました。今回、人の乗り降りが多く、地域の方に利用いただける場所に置かせてもらいたいと、当院のバス停に寄贈していただくことになりました。



寄贈して頂いた3人は、今春に卒業し、それぞれの道へ進むため、市外へと旅立たれました。彼らの旅立ちを応援すると同時に、当院のベンチがいつでも彼らの帰りを待っていることを忘れずにいてくれることを願っています。寄贈いただき本当にありがとうございました。

3人の生徒と先生の4人は、毎週末に集まり強度設計や廃材加工、組立塗装など一から行って完成させました。

市民の皆様より

ご寄付をいただきました

令和3年度に多くの方々からご寄附をいただきました。いずれも病院内の療養環境整備や医療設備等の充実に活用させていただきました。誠にありがとうございました。

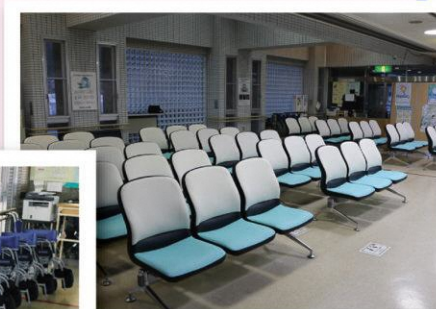
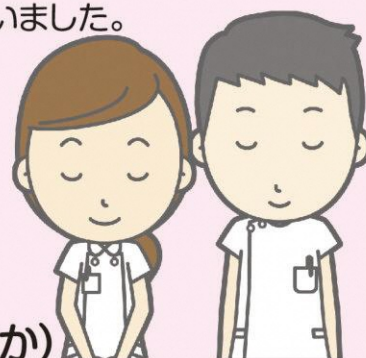
金品寄付

奥滝電気株式会社代表取締役

・奥野美智恵様 300万円

物品寄付

- ・故 小松 惣一様 (3人掛けベンチ15脚、車イス12台ほか)
- ・故 濱 きよ様 (点滴台20台、車イス1台ほか)
- ・故 増馬節子様 (車イス4台ほか)
- ・濱崎 祐助様 (冷凍庫1台ほか)
- ・植村 良夫様 (シルバーカー1台)
- ・平田 正幸様 (点滴台1台ほか)



久美浜病院への

アクセス



公共交通機関

豊岡駅より京都丹後鉄道久美浜駅まで15分

----- 京都丹後鉄道久美浜駅から750m 徒歩10分



(丹海バス・市営バスをご利用いただくことができます。)



お車でお越しの場合

京都縦貫自動車道 京丹後大宮 IC より 35 分

北近畿豊岡自動車道 日高神鍋高原より 45 分



標榜診療科目

内科、外科、整形外科、小児科、小児外科、小児歯科、泌尿器科、歯科、歯科口腔外科、
心療内科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科、糖尿病内科

救急外来にも対応しています。

入院病棟

一般病床110床 療養病棟60床 計170床



詳細は『外来医師担当表』をご覧ください。

外来医師担当や、休診・代診情報は久美浜病院ホームページでご確認いただけます。

〒629-3403
ホームページ

発行／京丹後市立久美浜病院 編集 広報委員会

京都府京丹後市久美浜町161番地 電話：0772-82-1500

<http://www.city.kyotango.lg.jp/shisei/kikan/hospital/kumihama/index.html>

